

2017年夏期のパソコン入れ替えに伴い、Linuxの旧データが新ホームディレクト内に移動します。

1. 現在KUDOSの多目的演習室3（202）には、WindowsのVirtualBox上で動作するVine Linuxが導入されておりますが、2017年夏期のパソコン入れ替え工事に伴い、インストールOSがVine LinuxからScientific Linuxに変更されます。
2. OSの変更に伴い、旧Vine Linuxのホームディレクトリ内のデータについては、図1の通り「OLD」サブディレクトリ内に退避されます。ご注意ください。
3. 新Scientific Linuxでは標準の文字コードがUTF-8となります。旧Vine Linuxのデータは標準がEUCですので、新OSで旧データを使用する際は必要に応じて文字コードの変換を実施してください。
 - ファイル名が日本語EUCとなっている場合は、Windowsエクスプローラから接続してファイル名を変更すればUTF-8に変わります。
 - テキストファイルの内容は、文字コード変換機能つきのエディタソフトにより変換できます。
 - その他の方法については参考資料[1]で御紹介していますので、併せてご参照ください。
4. SSH・SFTP等によるリモート接続 (linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp) 時のディレクトリパスが変更となります。詳細は更新予定の『ファイルサーバご利用の手引き』（参考資料[2]）をご確認ください。

